

○ 社会環境分野

区分	☒ 新規 ☐ 再提案（・・・第 回総会； 市）		
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）	分野	☐ 総務文教 ☒ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☒ 国	担当省庁	厚生労働省
	☒ 県	担当部局	健康福祉部
	☐ その他	名称	
件名	20 地域の実情を考慮した地域医療構想実現の施策展開と支援について		
提案市	岡谷市、佐久市		
提案要旨	厚生労働省は、地域医療構想に係る病院再編統合の対象として、長野県内15の公立・公的病院を公表したが、地域医療構想の実現については、個々の病院の役割や地域の実情を考慮した施策の展開と、加えて各病院への財政などの支援を要望する。		
提案理由	厚生労働省は、団塊の世代が75歳になる2025年に向けて「地域医療構想実現」に向けた取組を推進しており、令和元年9月26日に再編統合対象の病院名を公表し、県内では地域住民や医療関係者に不安が広がった。今回公表された病院は、医療過疎に取り組んでいる地域の病院もあり、その地域の医療環境や住民の医療ニーズを反映したものとは言い難いことから、地域の実情を考慮した地域医療構想実現の施策展開と、地方の地域医療を守るための財政などの支援をして欲しい。		
現況及び課題等	川西赤十字病院は川西4地区（望月、浅科、立科、北御牧）で唯一の入院施設を持つ病院で、現在84床の病床を有している。平成26年には29床あった一般（急性期）病床を令和元年10月には19床に減らし、地域包括ケア（回復期）病床を30床に増やすなど、地域のニーズに合わせた病床転換を行っている。佐久医療圏では、佐久医療センターを中心に、バランスの良い地域完結型医療体制を構築してきており、地域の実情を考慮せずに再編統合を進めた場合、地域住民の医療環境を守るための病院機能が維持できなくなることが懸念される。		
関係法令			